

社会資本総合整備計画（呉市都市公園等統合補助事業計画） 事後評価書

平成27年3月2日

計画の名称	呉市都市公園等統合補助事業計画		
計画の期間	平成20年度 ～ 平成24年度	交付対象	呉市
計画の目標	安登地区は、大規模宅地開発や小規模な個別宅地開発等により呉市安浦町内で最も人口（約5,000人）が多い地区であり、町の副次的拠点となっている。しかし、同地区においては、宅地開発による小規模な街区公園しかなく、公園が不足している状況にあったため、かねてから災害時避難場所にもなりえる近隣公園整備の強い要望が出されていた。これらのことから、良好な市街地の環境を維持し、住民に対し安心して子どもたちが遊べ、すべての年齢層が憩えるような、レクリエーションニーズに応えるための公園を整備する。		

計画の成果目標（定量的指標）	・市全域において住民一人あたりの緑地環境整備面積を8.51㎡/人（H18末）から8.64㎡/人に増加
----------------	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考				
	当初現況値 (H18末)	中間目標値	最終目標値 (H24末)					
① 市全域において住民一人あたりの都市公園面積	8.51 ㎡/人	—	8.64 ㎡/人					
②								
③								
全体事業費	合計 (A+B+C)	160百万円	A	160百万円	B	C	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H20	H21	H22	H23	H24		
A1	公園	一般	呉市	直接	呉市	呉市都市公園等統合補助事業計画	安登公園整備	呉市						160	
合計													160		

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・安登公園整備の結果、A=2.9haの供用を図ることができ、住民一人あたりの都市公園面積が増加した。	
II 定量的指標の達成状況	指標①（住民一人あたりの都市公園面積） 最終目標値 8.64 ㎡/人 最終実績値 8.80 ㎡/人	目標値と実績値に差が出た要因 人口減少に伴う人口推計の差による。
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)	・各種の遊具や多目的広場を設置したことで、すべての年齢層が集える公園として利用されており、地域コミュニティ活動の場として活用されている。	

3. 特記事項（今後の方針等）

・今後は呉市東部唯一の近隣公園として地域住民の交流の場、多様な憩いやレクリエーションの場に利用できるよう維持管理に努め、有効に活用を図っていく。

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (呉市都市公園等統合補助事業計画)

